上海總

領事館

聲明

事はフランクリン市参楽官能力を指揮を を関するとでは、 を関いて、 をののでで、 をのので、 をので、 をのので、 をのので、 をのので、 をので、 をので、 をので、 をので、 をので、 をので、 をので、 とので、 とので、

---

融會 召集

おてるる。右に関し上海總領 本在上海帝國總領事館廿二日 午後八時發表= 八月十九日午後ゼスフイー ルド路上において武装せる 工部局響察官が上海市政府 警察官に對し致他し二名を 関ルせしめ多数の負傷者を 相したる不幸なる事件に開 出したる不幸なる事件に開

【ロンドン廿二日強國通】英國政府は緊急閣議散會後コンミュニケを競表 獨リ不可侵條約の締結は英 独に何等變化を齎すもので はない、政府は緊急事態に はない、政府は緊急事態に はない、政府は緊急事態に なった決定した

如何

の形で左の如き質疑との定例會見の席上

門 不可侵條約の今後の發展 性如何

鲱

来の ・ 来の ・ 来の ・ をいから何んともお答へ出 ・ をいから何んともお答へ出

廿二日午

左の如き共同**齢**明を**養** 一後七時常局談の形式 一後七時常局談の形式

當然日本軍の支持する政権省の職民の職民の職民の職民の知言には一種の対の職民の知された。これの職民の知された。これの知られた。これの知られた。これの知られた。これの一地方政権に轉落せる以上の地方政権に轉落せる以上

の實現を期待するものなり絶つべき有数適切なる措置を対し別來に調根をで特に重視し將來に調根を正規を表達し來事件。

もといけは

は現在既に百萬人以

本テル 本岩井茂氏(安東市小東)同 本里四郎氏(會社員)同 中村鎌介氏(南洲土建協會) 同

ランドに對し断然强硬態度に イッ外務當局は ボーランドが自己の非を認 識するのはこゝ一、二週間 を出まい と言明したところよりみても その時期は相當逼迫してゐる

二週間と獨逸側言明

会後の郷動員と、大の動員と、大の動員と、大の動員と、大の動員と

柳の中立を背景にボー 脚員準備を命ずるなど 脚を治了してゐるので

司

聲

以て左



兩三日中

に運行さる

天間投標に避難せしめる用意 北は割引運賃を以て北京、率 北は割引運賃を以て北京、率

例状を呈してゐるの数は彩しく目もた

り雷局では目下これが 五十萬の權災民救済 活躍を続けてゐるが 臨時政府、業北交通 たり、目下關係各機 なり、目下關係各機 を続ける一方避離民々 記濫により天津の準衛 界は刻々その水位を増 現は刻々その水位を増 では目下これが對策と の罹災民教所に大庶の 種災民教所に大庶の 種災民教所に一役買つ 種災民教所に一役買つ を編成することに 目下關係各機關と折衝 という。 はいる。 はいる。 を対している。 を増 を関いている。 を増 を関いている。 を増 を関いている。 を増 を関いている。 を増 を関いている。 を増 を関いている。 を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。

東では概念の間に合はの宣析 市では概念の間に合はの宣析 にあるのを考慮し現在北京、 にあるのを考慮し現在北京、 にあるのを考慮し現在北京、 を表現しません。

英租界當局の無能

水や心界の

一十ぎ、園 を 職出 十一ぎ、園 を 職出 一十ぎ、園 を 職出 一十一番 園 を 職出 一十一番 園 を 職出

果だけです 慌てる英・俳、

果だけでも著しい 果だけでも著しい

をこでソ聯は慌てム第何次 立て直すつてね 

輝かしい記録的な職果を見確實態隊千機を実破す。こ

その日く

**的須持を抱いてゐた英かよる大洪水に對しかよる大洪水に對し** でのため餓死、潤死 をのため餓死、潤死 をのため餓死、潤死 日午後一時左の知く布告を漫 情司令部では天津における未 情司令部では天津における未

表し

特別市政府が工部局境设し一的回答を寄せた、衝突事件に關し廿一日附上一二日夜市政府宛次上海廿二日發國通)英支巡一た正式抗議に對し

政府宛次の如き遊捻

福村主工 にベルリンサニ日麓頭通) でベルリンサニ日麓頭通) でで行ばれ

答

獨情報部長

門山心

同風答は事

天津未曾有

の水禍に

避難

車を編成

海廿二日發國通

英、

逆捻的

往 來

品

### これを膺懲 を 事實主軍 の治安維 の治安維 の治安維 界はわが占領下にあるも同然に、同は別項の如き共同健明を發表、【上海廿二日發閱通】ジェスフ で成立を見た原則問題の協定に関してもタレーギー大使は記な維持に関してもその主體がわが軍にあるは當然のことである、 占領地區の治安維持はわが軍の重大なる責務なる故、租界内を、 占領地區の治安維持はわが軍の重大なる責務なる故、租界内の周邊を占領せるわが軍は敢て租界を實力をもつて占據せざるもの周邊を占領せるわが軍は敢て租界を實力をもつて占據せざるも 問懲すべきものであるとし左の如き見解を持してゐる 階懲すべきものであるとし左の如き見解を持してゐる といる はじめてその権肥を行使し得るものであるにも拘らず依然かみ、はじめてその権肥を行使し得るものであるにも拘らず依然かみ、はじめてその権肥を行使し得るものであるにも拘らず依然かみ、はじめてその権肥を行使し得るものであるにも拘らず依然かみ、はじめてその権肥を行使し得るものであるにも拘らず依然かみ、 し、わが軍は租界周邊を占領して以來租イールト事件に關し、わが陸海軍出先當 人巡查 行い現地側見解

者画に對し今次の協定は全支に適用さるべきものであり、租界周邊を を機力あると信子る を機力である。 を機能をできるのである。 を機力である。 を機能をできるのである。 を機能をできるのである。 と他力が軍が直側し得るものと解釋し得る、 をの機能をできるのでもないでも関係の、 を関係するとこに鑑み薬州河の内外を関はず一切の措置をなすべき義務。 を機力である。 を機力である。 を機力である。 を機能をできるのである。 とにある。 とであり、工部局は とであり、工部局は とである。 をのでもないでもなる。 を機能をできるのでもないでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのである。 とにある。 とであり、工部局は とである。 を機能をできるのである。 とであり、 でもないでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのでもない。 を機力であると信子る。 を機能をできるのである。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのである。 を機能をできるのでもない。 を機能をできるのである。 を機能をできるのである。 をして、 をし

る旨を通告した 諸情勢 展開せん

海軍部隊活躍

府に宛た回答の内容

を対して、 を対して、 を関係では、 を関係で、 を関係で を関係で を関係で を、 を、

映順頭術のキャバレー黒福で 安達銀行鼓波嶼安店長文席カ フェンが支那人各梁走水他数 名に對し些細のことから風層 雑賞を浴せ鑑に梁の友人を打 側の演暴に黙する能はずとし カフェンを殿打し瀕死の重傷 を負はせ逃走した、カフェン

れを南方に潰走の大部には、治安験と協



▲土居彌生吉氏(林業)ヤマトホテル

在課長)二十三日**精静任** 石黑直男氏(必需品會社畫

T III

9

日三十二 月 八 



達してゐる

度のため依然樂觀を許さな + 支那人が復酬 v C

岩田健夫氏等一行九名は爾來實地に就き調査研究設計案を練つてゐるが、此の程時高速鐵道建設部長橋本敬之氏及び同高速鐵道部設計係長光井三郎氏、同電氣係園都地下鐵設計のため國建の委嘱をらけ十一日來京した大阪市電氣局運輸部長療

多大の迷惑をかけてある、當局では隣寸不正販賣人に對し 人、柴專賣法および暴利取締令 により戦闘に處すべく取締を

車で社哈した 車で社哈した 車で社会では長平島理事は二

市民は肅正要望

宿料を踏み倒

不敵女雲が

丁供の位牌は置忘れ

同廣場を中心の

然たる大音響とよる

時間題に開し廿三日午後十時から市内説町六ノ一二組合事務 所に於いて小島首都懸祭廳保 安科交通股長臨席の上で緊急 委員會を開き協議したが、組 合不統制の賞を負つた相賀主

新任幹部は

輸正を要認してゐる

大體決定

劉首都營察應保安科

保安科長談

爬である保安科とし

第一期計畫成る

会手當を加へると共に現場の 会手當を加へると共に現場の を手當を加へると共に現場の

は が 気には パゼル

冷めいる薬局

新任主事としては中央通署保 安主任和泉澤氏に自羽の矢が 立つてゐるが、同氏が承知す

但し急速實現は至難か

地下鐵計畫の調

査着々

四十萬市民の便利な足の本家首都薬用馬車人力車組合日満幹部間の抗爭紛糾は直接二千六百余台の馬車、一千二百余台の人力車に影響するので其の後の成行は各方面から注目されてゐるが、組合では右の問題に關し廿三日午後十時から市丙祝町六ノ一二組合事務所に於いて小島首都營崇騰保

第三期環状線の設計が進

して直ちにこれを實施することは時期尚早であるといふ反對意向もあり連急に實とれる計算になつてゐる。但し實材不足の今日より見て、はたまた國都の現狀に營は馬車、洋車を廢止レパスと地下饢の一元的經營をなすことによつて充分算盤れてゐる模様である、而して第一期計畫の建設費は大約四千萬鵬を要し、これが

期すことは相當困難が伴ふものと見られてゐる

深刻な白米不足

△小安全(小マッチ)十個入

本硫化燐(赤礁の俗に云ふ支那マッチ)

満鐵消費組合新京支部では

家族數に應じ配給

箱バラ翼の場合一個に付一銭

燐寸の買溜

収締を強化 資牌寸の新京市

耐潤行三四二號旅客列車は最 サニ日午前九時半頃黒河殻哈

事故器線列車

## 3 更に感謝狀授與式に参列 組な市

り橋本中央本部長の發塵展げつく協和會中央本部

若人の靴音は高く

白露人忠魂記念松

建立 流血を明記し

府大新町二一〇に立ち廻つた

金七)

守院境内に建立

同志に撤し浄

ところを釜山警察署員が逮捕した旨入電があつた、徐在國一月八日夜主人の不在を覗つて タンスの中にあつた現金千二 百圓を盗み出し行方を曝して 西園を盗み出し行方を曝して である。

子中等恩校建國愷操 子中等恩校建國愷操 子中等恩校建國愷操 行機ベージェント(午 持五十五分) 時五十五分) 場(午後七時十分) 場(午後七時十分)

有田サーカス

た。 一般 大、満州事受以來東亞建設聖 大、満州事受以來東亞建設聖 大、三國々族捐揚

、選手宣誓=選手代表于來實代表成辭。

五

建設動勞率仕職 車で牡丹江省配屬第一方面隊 り開東軍司令部正門前にの途にある補洲 き二十三日午前八時二分漕列 人一千七百餘名は忠霊塔地へ晴れの躊遠 日和である、二十二日に引織 と大陸灼けのした叢刺た完全に遂行、內 微風そよかに梢に鳴る絕好の 同十時第一線将兵を偲ぶ 本の野に建 ではその最終を飾る。 聖敏を揮ひ録 暑照り返、 の奉仕を終 暑さ。 道雲がむくくと頭をもたげるはその最終を飾る感激価緒ではその最終を飾る感激価緒ではその最終を飾る感激価緒ではその最終を飾る感激価緒

人一千七百餘名は忠璧塔前よと大陸灼けのした叢刺たる岩 **光着部隊と合流した、次いで神祉に参拜の後新競路々上に** 

行進曲に乗っ 大同大衛を 大同大衛を の小族に迎 時酸列車で出酸す

| 三時廿五分酸列車でそれぞ り引續いてバスに乗車、國本 時半行進を終了した、それと 時半行進を終了した。それと 列率仕陸行事の最終の幕を院に於ける感謝状授異式に

世に日本橋通振出所員おつと二辭漢が暴れてゐるとの知ら笠町四丁目滿人料理店で邦人

寫眞(上)忠靈塔 田軍司令官の **参拜學生班**(中)植

とで同夜は脚宅を

殿重戒められた上始末書一札 製を働いてゐたもの係官から 場を働いてゐたもの係官から さる警察の者らしく 解拂つた撃句の果て 解拂つた撃句の果て をノミ歩き帳場に入り であつた有田サーカスは、二 であつた有田サーカスは、二 であつた有田サーカスは、二

あすは處暑

入りは午後七時三十分で 大野国の節處暑にあたる この日新京の日の出時刻 で前五時五十一分、日の 一部五時五十一分、日の 一部五時五十一分、日の 一部五時五十一分、日の 一部五時五十一分で

英語獨逸語講習會

初中上各級共畫間夜間授業但し上級長期 講習會開催

英語獨逸語

は辭任

けふ緊急委員會

は凡てが解決して强力な統は凡てが解決して强力な統は別では、一般で氏の調益が出処では一般で氏の調査が出れる。 

又は料理人として急ぎ屋はれたしな、俱樂部、會計食堂の炊事請負

松屋食堂方オガ

文で貼付させることになつた を会の馬車に對し地圖入料金 表ト左記の乗客須知を目繭兩。 表ト左記の乗客須知を目繭兩。

料金表貼付

一、乗車賃金は左表に依り支続はれ度きこと 特はれ度きこと 等なされざること 等なされざること ここ 通報せらるいこと ◆東京府派證滿鮮支視察團十 全岐阜市小學校教員派證團十 三名 午前八時常京 三名 午前八時常京 團體往來(廿三日)

▲ 清州建設勤勞率仕縣學生縣 「四百六十一名 午前八時 「四百六十一名 午前八時 一次分階午後六時大連へ 一方大連へ 一十五分大連へ 一日底順師職五十名 午後三時二十五分本連へ 一時二十五分奉天へ 一時二十五分奉天へ 一時二十五分奉天へ 一時二十五分奉天へ 一時二十五分奉天へ △日滿華交罐競技大會多加團

(1) 不當なる料金を請求せるとき(※車拉絕の馬車には白族を揚ぐ) (3) 其他馭者に於て不都合の所為ありたるとき

日滿華交驩競技

▲御道骨慰霊祭 午後一時於 西廣場クラブ、故画へ凱旋 時半よりが國防書館 時半よりが國防書館 中前入 時半よりが國防書館 中前入 時半よりが國防書館 中前入

主なる放送

れたと申し出た女あり右は 一二日午後十時四十分頃警

捜査したが發見出來ず安率線石橋子外尾末野

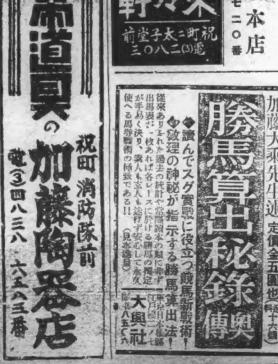
新京南嶺綜合運動場に於て華一、二、三日の三日間に亘り一、二、三日の三日間に亘り一部幾更 ある

▲七・三〇國民歌語「歌事除 「東京」▲七・四〇副泉では 「東京」▲七・四〇副線だより 「新な経域区への挨拶」松村 高に 「新な経域区への挨拶」松村 高に 「新な調」 ▲八・三〇軍歌と 上海派遣軍祭 上海派遣軍祭 上海派遣軍祭 といろ / 立上秀二作(外)



軍用双眼鏡 州五圓より二百圓 フリズム より四十 清 R







店員と帳場募集





土地譲受けた 電②二一四八番 路

子 宣日間晝夜 中

前金寶所會縣 陳寶深閣下向曹原太臣 宏 盤 閣 下 (古代・観・墨・各種百餘點特別出陳) 存じます。
存じます。
お稿、成意、健康の創業史上冠たる諸名家の墨蹟を在浦大方蔣名士の座玄に御廳め致した書道興隆の折柄、ことに建図創業史上冠たる諸名家の墨蹟を在浦大方蔣名士の座玄に御廳め致した書道興隆の折柄、沈豪謨の鸕觴、陳豪護の古蒼等徳て當國最高權威の御揮毫であります。
袁大臣の沈暢、沈豪謨の鸕觴、陳豪護の古蒼等徳に當職を珍称を初めとして、羅院長の興雅、賽豪華の会文草案、詩稿、成想、磯華、書館繪畵等後世得職き珍称を初めとして、羅院長の興雅、賽豪華の教育が出建國の質臣にして磯華、名筆の譽高き前掲諸名家の墨寶郎布曾を催します殊に故郊總理の創造補州建國の質臣にして磯華、名筆の譽高き前掲諸名家の墨寶郎布曾を催します殊に故郊總理の創造 墨 寳 (字晝順) 前國務總理大臣鄭 宮中衛門官前參議 前監察院長參議

振 孝 玉熙胥

マベベ 林 上中 州 △ ベル文化映画部作品日語版を描いたものである(二十六日協和會電での「の生活を描いたものである(二十六日協和會電での「の生活を描いたものである(二十六日協和會電での「の生活を描いたものである(二十六日協和會電での「



五百の映畵事業を見ると常設したなってあるが、最近の華北をにも映畵會社が生れる事が現事院の補助もあつて、近く関連院の補助もあつて、近く関連になってあるが、最近の華北を 邦高観客層増大

歐米新着映畵

川連書くところの小説「大同東から覗くと物すごい風景であつた、中央に卓を並べ器具あつた、中央に卓を並べ器具をおい、ナイフやはらづ高く積まれ、ナイフやはらつ高く積まれ、ナイフやは、中では、中央に卓を並べ器具

京日本ので

本格的

出と闘ふ」開始格的山岳映畵



田上生大井淡 脚本

店

描時イベルでない。 は、このをいる。 は、このをいる。 でので、一般では、これでは、 でので、一般では、 でので、一般では、 でので、一般では、 でので、一般では、 でので、一般では、 でので、 のので、 のので、





廿五

日

郎三光門記· 郎入新香淺 · 麻太切友大 · 夫出日谷大 応三淳律・第五榮上尾・子廣山高・子静 森

煙血の川土富



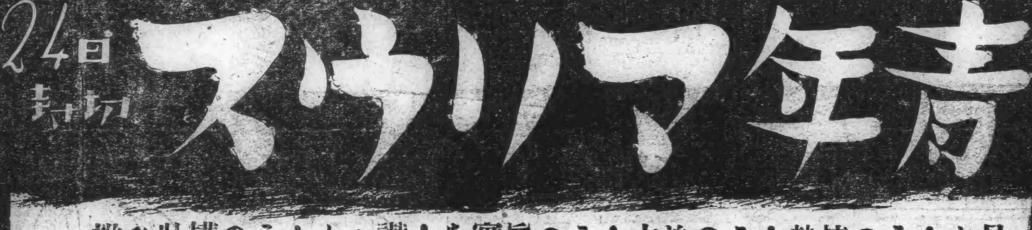


品座春長 記座春長 



州るり羽です。





雄の壯溝のこ!よへ讚!を實眞のこ!力迫のこ!熱情のこ!よ見!!詩事叙大る誇に界世が界畵映西蘭佛!!を大



作心野の正 井今人: 降高。夫定山丸

ゼラブル」 並撃を描いて 一青年の時代

ーゴーコッレトクイヴ 豪女帰還 SERルー・ルベ・ンモエレ匠巨 エルエガ・スーリスヨジ エザルセ・ンヤジ 泣ララコデ・ルルヤシ…ルーボ・リア

心記

大江戸奴侍 樂しき我家

電子四六五 書 **三**果馴嗚

映画御果内

の風雨にさらされて来た劇助の風雨にさらされて来た劇助の風雨にさらされて来た劇助

近の音にも、何時もと違つて、最りを標びて居る。 で、最りを標びて居る。 で、最りを標びて居る。 で、最りを標びて居る。 が、また人間の怖いことも知らねえ、いくら佛のやらに類らなが、また人間の怖いことも知られるでも、そいつが通じないやうな奴を相手にする市公が馬底だ……」

『えゝ四つでござあい……』 と怒鳴つて、折を打つて、 を整め角を曲つた。 屋敷の角を曲つた。 屋敷の角を曲つた。

事 東日為替 一七六法第七一 一七六法第七一 一七六法第七一 一七六法第七一 一七六法第七一 一七八智比二分 一七八智比二分 一七八智比二分 一七小法第七一 

关关关至至至引 | | □□□□ 出 | □□□□ 東京地 東京

日京新

7,30 8,05

6,41

十九日より二十三日迄



「何か、用かもねえもんだ。 ……手龍のな座で、市助は殺されたんだ……」 「えつ、あの市さんが」 な書は、顔の色が一時に青さらであつた。 「市さんが、殺された……誰に

(まだ、屋敷の中は、起きて あるやうだがーー) 動助老爺の折の音が、遠く の方にらすれて行く、と舟穴 郎は、芹澤の屋敷の裏手の方に通つて、塀に手を掛けるとする (と猿のやうに屋敷の中に消えて行つた。ところが、どうしたことか それから間もなく舟次郎は、 それから間もなく舟次郎は、 たい悲痛な萎情が、 ぎんであたい悲痛な萎情が、 浮んであ

館

加水

代の豊悟

長意座

手前のやうな奴を寄生つてん たんだ。……可嘉相に、市助 たんだ。……可嘉相に、市助 たんだ。……可嘉相に、市助 で配してゐたか知れねえ…… その市助の氣持も知らねえで

海外經濟電報

を頭ががつくり.

の屋敷の中の、 でなった。 でなった。

来た。 電を見ると、いまゝで我慢し

福や、株式會社

コンビターは

品賣發新

見童の残育を

子們還一才了

はチーサツマの齟ゃと掃き清での歯 で子刷齒ンオイラ・磨齒ンオイラ

ライオン協副子



血液の循環が活殺となり、限の營養・サーデも忘れてならない事です。似 幽の支持組織たるは、

二號形

賣發錦本磨鹵ンオイラ

(日曜木)

(-)

#軍主國部に右曾見の結果を報告、こ▲に陸海軍の對時局態度は完全で致を見た。置並に今後の國際情勢に對しては陸海軍協力一致毅然たる自主的態度をもつて邁進する情報を交換、これに對處すべき今後の方途につき陸 海南富局の見解を披藤して腹【東京関通】町尻陸軍≪務局長は廿三日午後二時海軍省に井上海軍≪務局長を訪問。

忌憚なき意向も判別したので首相は更に近衛福迅陸相と會見、わが對歐策問題の處理に關し重要可侵條約の締結により歐洲に生じた新情勢に對

で兩局長は直ちに陸軍対歐策問題の具體的措

海意見

庄

首、

相重

ク

宋佐張民 に公御下関第下佳

MILLIN

軍管

晶

司

部

御臨

皇帝陛下、



44

之 〇二間 五五五 介重忠 〇五社 始幾錢豐

層局 門病科 田五

田醫院

ず海棚の

的對立は不

協定の内容

ンチッヒ廻廊

飽まで波蘭援助

三監を含むものと傳へてゐる 一、締約國は相互に相手國を 機略せず 一、相手國が第三國に侵略さ れた場合は中立をまもる 一、相手國が第三國に侵略さ ことを得

緊急閣議で決定

ね兼ち待お

頁二十刊夕朝紙本

11111111

滯住第二旦

牒にン勢ド

貴重な成果收めて

理幹事會終る

重

要問題のみ更に委員會へ

至同三十一日 自八月廿五日

規則書呈上



中で 地基○○女南

經濟議案の報告完了 鋼問題審議

一十三日來京ヤマ

說

錦熱蒙旗

旗長王公

特殊権益を國家に奉

に手續完了

下ぐ ・前隣以外に蒙古側に於 では有償にて豪族に拂 ではない。 ではずしの要求ありたる

一 年度 一 に 入 つ に 入 つ に 数 後

億八千萬國、一 関から今までの 月から今までの 日間で七千 の増加を見せた

平均点質の増加

運河

營口

圓

途

系計は五億八千萬圓、一切めの四月から今までの十三萬圓の増加を見せた

大、土地質收を容易ならしむ る為年賦分納の方法を講す 人、土地櫃利關係の整理に從 ひ族公署(公共用地は除く) 王府、寺廟、豪民、漢民に 對し一律に地稅を賦課す但 し課稅標準に付ては實情に 適應する如く決定す 九、蕭蒙古王公の生計と體面 とを維持すしむる爲公償を とを維持でしむる爲公償を とを維持でしむる爲公償を 十、政府は蒙民の厚生、 の開發を促進する爲母 格す 聯合會結

結成

典安局當局の談

選四千國となつた、八月は貯 関を突破した郵便貯金はその 製まり十九日現在で五十二億 りまり十九日現在で五十二億

即ち全浦卸賣物價指數へのお子、これと同時に全浦物價を下半期中比較的平勝をであたものが本年に入った。のが本年に入った。のが本年に入った。

中銀調査)は昨年十二月一五一・四となり漸次馬騰線の一流を辿つて七月には一八五・元を示し建國以來の最高位を示現した、斯で物價、通貨兩側で大力で批上の注目を置くに至づた、併し目下のところ何らインフレ騰念を思はせる強候すらもなく極めて堅實な足取りて示してゐるが政府並びに關めて不同にこれら兩側面に對し係當局はこれら兩側面に對し、係當局はこれら兩側面に對し

一百五十萬圓

登録公債を發行

階級に應じ生計

本年度の登べてあっている。 

され、下野外遊したことは注

商况 各地株式市况 後三

日平均四百十六萬國となり昨 年同期の三億二千八百萬國に比べ れば約二倍の増加となつてる なつてるとなり昨 立場より具體案を練らしめる為、物價政策大綱を決定とある為、物價委員會を設けめる為、物價委員會を設けめる為、物價委員會を設ける。外分科會をして等門的と、外分科會をして等別。 め的定けし貨製

近く輸出許可制實施 を有意義に送つた

リズノフ惨死 本

小麥、 洲向け 0





**洲大會會** 

施工業(東京試験所并 神でロックより見たる 神でロックより見たる

一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學 一点して後昭和製鋼所を見學

等限は活生、著化の拍標力金を嗣、十十 一日易響の方等運転をすて吸締思た二一十九八七六五四三二一一種 品の続品安物にの皮加るに收め感政月月月月月月月月月月月日 日中制命定債力振びへ全本に放資。 をに法社を画を作べ、國年野出た以下上二二二三三三三 をに法社を画を作べ、國年野出た以下上二二二二三三三三四

單位千四)

0

東代神武天皇海祖母君豐子報日向の論にから、 「神子」 「神宮神門の前にて出現 「神宮神門の前にで出現 「神宮神門の前にで出現 「神宮神門の前にで出現 「神宮神門の前にで出現 「神宮神田」 「神宮田」 「神宮神田」 「神田」 「神田」

惱み 即

선

合國帝 元造製 五〇〇億入

下年九月吉林、奉天、龍江、 京、四平街瀬市の豪族問題は 京、四平街瀬市の豪族問題は 京、四平街瀬市の豪族問題は 市省の農族古玉公の民族協和の精神 高蒙古玉公の民族協和の精神 首局においては同地方最長および を占めてゐる夢等を考慮しこれが解決に就き慣重審議を上の申出があり とり職益奉上の手續を終明、熱河 とり機益奉上の手續を終明を 大中同地方出身者が相當多数 を占めてゐる夢等を考慮しこ たり職益奉上の手續を終明 なったが、廿二日の参議所 内に公布の手續を終明した なった、これにより所謂錦敷

しい、大変関連に於けるわが輝かしい、大変関連に於けるわが輝かったところであるに遠ひない。とした空軍七千機の上がおりたとした空軍七千機の上がおりたとした空軍七千機以上がわが軍に撃墜されたわけであつて、これは火聯にとつて掛からざる打撃である。大もそれだからと言つてわれらは社もとよりいふまでであらう。尤もそれだからとであらう。尤もそれだからとであらう。大きを関はれたものとも言って、これは火聯にとつて掛からざる打撃である。欧洲方面に於いて一層反撃に出て来るからとでも充分な備へあることを要しても充分な備へあることを要したのである。この輝かしいいなる場合に對して表のである。この輝かしいなる場合に對したのである。この輝かしいいなる場合に對したとも表現されるし、 民族協和の實踐

いと思ふ。

ものは獨裁國の外交道でもあ らうか。獨逸とソ聯との間に 正とはかれて豫想もされてゐ たのであるが、兩國は右協定 たのであるが、兩國は右協定 にしてゐようとも、兩國は右協定 にしてゐようとも、兩國は右協定 にしてゐようとも、兩國は右協定 にしてゐようとも、兩國は右協定 にしてゐようとも、兩國は右協定 にしてゐま方とも、兩國は右協定 にしてゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 に上てゐま方とも、兩國は右協定 として上程されてゐる。 を見ることが出來るといふのも道 か交の類かしい勝利が結ばれてなら が出來る。これはまさに異 が出來る。これはまさに獨題を が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來る。これはまさに獨題 が出來るであら 

熱蒙地處理 大綱

で開を開ふ以下同し

整備す但し最人の居住稀薄である。従来の縣族行政の複合制である。

9

汪精衞の和平運動に

る西南將領(上)

言はば抗職陣營中に於ける 存在するところに後等の特 をが見出される、而して右 の反蔣的性格を抽出するこ とによつて一層明白となる であらう

後は、蔣との對立關係を激時武漢派の重鐘となつてる 時武漢派の重鐘となつてる

先づ今回の汪放送で、最もそ 第四駿區司令長官張發奎であ る、後が曾て率ひた第四軍は 今を去る十駿年前、蔣介石が 今を去る十駿年前、蔣介石が

柳で敗動

日实

率新木煤新舫梁東新品





大王城をなす

英人、日本人と云ふ具合で日建りの牛敷が馬來人でそれにるのです。

**温洲日報、星中日報** 

抗日圏から狙い

ない大部分の人は一様にその

華僑の大富豪

於四八米赤嶺義臣

個されてゐるそうですが彼れ 健されてゐるそうですが彼れ の邸宅な心ぞは一大王 で彼れの邸宅な心ぞは一大王 で彼れの邸宅な心ぞは一大王

中のであってか

9 さて も排日は大いに ります。此の半島へシンガボールは島でありますが規来中のあらますが規来中の場合のがあ

無質はシンガモールの景

、現行林業法改正に闘する件、葬儀統一に関する件する件

新制度量衡徹底普及に開

語學に依る組織的

協和運動の展開

首都本部、講習所設置

して之が謝正には日満軍警して之が謝正には日満軍警の不断の努力により現在当かれるは實に感謝に堪へざる所なりがも之の間数次に亘る大討然も之の間数次に亘る大討として多数は長が軍夫軍役として多数

鮮系學校の改善

經常輸送隊の編成

本年度全聯へ提出議案會



會 問答

協和會の本質ー協和自とは何

様ですな。そこで一歩進ん を達する為に作られたもの理想 情趣國籍納と、何でせら。 質現、王道樂土の完成、道 養世界の創建を企画する精 間 か

。一間 さう実込んで聞かれると ある ものですか。 ものですか。

かがよく分つて來ます。一ちずれば協和會が何であるうずれば協和會が何である

来ないのです。唯言薬を暗配しただけで、その意味は配しただけで、その意味は配しただけで、その意味は配しただけで、その意味は配しただけで、その意味は配しただけで、その意味は見られるに置つて、関の髪を樂がかいからですよ。一つ噛むです。我が満洲関が創られるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を樂れるに置つて、関の髪を響いた人々の胸中には質に気が 

脳で動かされたし、**税金** が役人の懐に入つたことを が役人の懐に入つたことを が役人の懐に入ったことを

とは出來ませんでした。そとは出來ませんでした。そこで正しい政治、つまり人との幸福を計る政治を行は人々の孤なのです。

部内 四道街口協 四道街口協 

佐梁機掌を授與するの外 佐梁機掌を授與するの外 佐楽體を終了せる者に動し 大調響を終了せる者に動し

博。

創製

三笠町三丁目 (永樂前通)

司

日本期、八月十五日―十月十五期、八月十五日―十二月十四期、八月十五日―十二月十四日、第一班、第二班及特別、は別望に於て同時刻に、近い別望に於て同時刻にでいる。

電呼③二〇八五番

で調者は凡て通學によ

4、毎日夜七時より一時間3、事ら平易なる會話に宣衆部に設置す 郷を置き教授す 點を置き教授す

美味求眞!

江戶前

科菩院

美で村メタル会堂、

學調一致の實踐組織體

的一〇名(補)特

四(西本願寺西隣入)

・一年を離れ大の如く區 ・年五期實施するものと ・年五期實施するものと ・一期二ヶ月と ・一期二ヶ月と 一月十日—三月九日 一月十日—三月二十日—三月十日—三月十日—三月九日

年~ニか

電 6016 6017

大部グ 大都ホテ

樂生堂HS線新京療院

部主出

一般慢性病專門 治療法によられよ

治療は責任ある根

新京李 電 册 之前

三四面東京樂院

說明書無代進呈

唜

**a** 

のはバスである、そのバスがのはバスである、馬車も洋車も見つからないとき唯一の頼みとするも

金剛 金



古本買え 古きを賣つて 新智識を!

嚴松堂古典部 の数(3) 江三人四二番



子硝る温味凉





療院出

女

御婚禮御支度は是非當店 御婚禮用一式と貸カツラを御利用下さい 獅

源

7月十六

聾啞教育に就

ある。無論耳のかはりになる なる言葉の讀唇教育が必要で ある。無論耳のかはりになる

・ すらちにはお互ひの努力で少 それで頭脳のよいものは結局 早いことになる

(イ)東京から安東 一、綴方副讀

を頭に受け入れても大切な感なつても壁であるから、言葉なつても壁であるから、言葉

、二〇(東京)コドモの新聞 二五(哈爾袞) 初等ロシ 二五(哈爾袞) 初等ロシ

CID

新京聾啞學院長

清雄

は口話法である。尤も総話で現代職を用ひられて居るの。現代職を用ひられて居るので、現代職を用いられて居るので、現代職を対しては口話を表しては口話を表しては口話を表しては口話を表しては口話を表してはいる。

には婦人矯風會の共同合宿所 で、お互ひに改善向上して行 く覺悟が必要です。現在上海 には婦人矯風會の共同合宿所

毎になりました。 一、ホルモンを永く観けると年齢にかゝはらず子宮の 育を良くしますか、只卵巢 に刺戟を興へる丈のものでせらか? ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないのでせらか?レン ではないでせらか?レン ではないでせらか?レン

胡瓜は皮をむいて様に二つ も何時も遅れ勝ちで手術後特問設されて行くことでせら 昨年五月に手術を度けました指設されて行くことでせら 昨年五月に手術を度けました

大学にして特殊共和 を確むべをでしたり 大学が不好の原因 大学が不好の原因 大学が不好の原因 大学が不好の原因 大学が不好の原因 大学が不好の原因 大学が不好の原因

眞摯、志操堅固、健康が主條件 集團意識も肝要 八達は

今後大陸へ進出する内地の職 環婦人は、向ふへ行つて一人 でで、後来内地から行つて身を 持扇し失敗した人はいづれも 情れぬ刺戟にたへられなかつ (間) 結婚十ヶ年になり にても子宮設育不全と後屈叉 (は) にても子宮設育不全と後屈又 後屈懸着との事、四ヶ年前オ

してラードでさつと揚げてお ヤップの代りに、生昼ばれ、カリカリとといただけます、ト

((() き『どう

品不足で困ります。

目などどうでも構はぬ手

| 戦時生活に 正しい計

概は不可能で有りませらか? 御教へ下さい。(子饗求女) 子宮設育小全症の い人程効能は多い のであります。 特座 株、三〇(大連)中等満州語 大、三〇(大連)中等満州語

は姙娠は不可能ですか

に遅れる様になり二、三ヶ月

大、二五 (新京) 建國際採 大、三五 (新京) 建國際採 大、三〇 (東京) 經濟市況 一〇、〇〇(大・新) 經濟市況 一〇、〇〇(大・新) 經濟市況 一〇、〇〇(東京) 経濟市況 一〇、〇〇(東京) 経濟市況 一〇、〇〇(東京) 経濟市況 一〇、一〇 東京) 経濟市況 大、五五 (奉天) 朝の修鉴 生、10 (大連) 朝の音樂 (ショード) 管 絃 樂 一、アルキーナ組曲 一、アルキーナ組曲

・アルキーナ組曲 ヘンデル作曲 ・アルキーナ組曲

使節圏から 満洲の見筆から 新洲の見筆から 新

そだけ

はハ

リバ

ビタミンADを極めて濃厚に含

有する高級肝油を、

小豆大の糖衣粒とした高單位は

ハリバを連加し、

ピタミンADで呼吸器粘膜を防護すれば

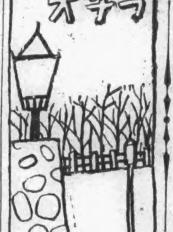
清い大氣を呼吸し、新鮮な食物をとり

秋――冬の寒胃期に耐へ得る强い抵抗力が生じます。

そして日光を浴び、

ふの番 100

和 「新京放発局」 



下さいませんか。役所に国けれていませんか。役所に国けれて現またいのでず。 サル ロにして頂きたいのでず。 サルキロの註文置に印を擦して

先の家庭へ菓子折などをもつれて叱られると知るや、顧客

人などは、

マトを煮て裏漉して使つ

0



計量觀念が必要



東京無線

九段の母で五、日本

九、三九(東京)は

粉乳

長崎指令

代用無糖

病菌を防護

**榮養と休養とを與へること** 

又は有熱児童を病菌から

護るためには、皮膚や、

呼吸器粘膜の抵抗力を强め

ることが大切です。工場、

放労を速かに解消せしめることが必要です。

が必要です。特に腺病質、





入し難いものです。結核菌はひょろくいかなる病菌も體力の充實した人には侵

服器を護れ

の弱った人を見つけて猛撃するものです

した着白い虚弱體で夏負けのため抵抗力





を見出す。入つていらつしを見出す。入つていらつしを見出す。入つていらつし

さいからだ(忽ち)うらんないからだ(忽ち)うらんないからだ(忽ち)うらんないからだ(忽ち)うらんないからだ(忽ち)うらんないからだ(忽ち)

ガアも脱がないなん 苦しくするの?自公

| (手で窓の硝子に捕いて

は、この髪、この髪私とそいな、この髪と、(手を拍つて) たいりにの形のが口よ、これによりこの凹んだのが口よ、これは、れたのが口よ、これは、れたのが口よ、これが髪よ、(手を拍つて)れが髪よ、(手を拍つて)

あら、あんた来て御覧なさ 注 (何だかわけが判らず最 いで彼女の前に行く)何だ

達

(首を伸ばして)

n?

日を窓に持つて行き) ね、個覧なさい、これ私に似て

かるもの w ふくよかなる しめりのごさく しめりのごさく

頬を寄せ八月をみつめる。

あるものとふくよかなる

くる

しみじみと朱い唇をあてる。たかだかとさしあげたかだかとさしあげ

を花つけ

やき愁ひに病める瞳よ

西

谷

IE

夫

ららわかき少女の つやゝかなる類のいろ そのほとりに唇を寄する

るは

高しい静かな報音建

各種印刷と

折疊紙函製造

生温るいやはらかた雨美しい縁のスローブに

しカンナの並木のかげ

(反抗するやうに) それ

近頃問題になつてあるいはゆる歴史小説の一つであらっ。この作者もこゝに至つて、往年の作風を比べると大意夫一家が惨殺される、それに變貌を示してあることが知られる。
一應時務を紹介すると、土佐の百姓、妻が過姦され、意思はあつたが自分がやつたのではなかつた。しかしは一種の誇觀から、自分がやつたのではなかつた。しかした一旦解放して報子事を起したりしてある。郷故される、農工事とまりが悪い、足りないものがやつたと言つてしまふ。しかしてある。したりしてある。のでなしに、書き足り取らの形でないのを見透し、彼とまりが悪い、足りないものがあるのだ。散明不足といふのでなしに、書き足り取らの乃至は考へ足り取るのが、まとまりが悪い、足りないものがあるのだ。散明不足といふのでなしに、書き足り取らの方至は考へ足り取るのが、まとまりが悪い、足りないものがあるのだ。散明不足といふのでも一つのブラスではあるう。数曲を除いて歴史物が扱はれることは確かに近来少なかつた。この分野にも大いに努力が排はれてよいことは明白である。

おある。みんなそれぞれ好がある。みんなそれぞれ好がある。みんなそれぞれ好ながある。一人は斯らしたものが好いと思ひ、もう一人はあゝいふものが好いと思ひ、もう一人はあゝいふものが好いとと考へる。現在湍洲の作家は好い作品をどしんと發表し大衆を吸收し、出版界はまたもつと發表の機會を多くたもつと發表のではない。「新満洲」はこんなに完備した印刷をやつて居り、また諸君のやうな人材がある。若し努力してではない。「新満洲」はこんなに完備した印刷をやつて居り、また諸君のやうな人材がある。若し努力してした。、将來きつと端洲 雑誌の編輯 2 T



りを見ぐやうにして) ちゃ仕様がないわ!

、君は此鷹にゐたんだ 動ぐやうにして)この

る、それは彼の態度が彼女 を不愉快にしたからであつ た)人間があるからどうな

足り な いち 0

は「新満洲」であつて外のは「新満洲」であつて外のは「新満洲」であつて外のは「新満洲」であつて外のでなくには「新満洲」に原稿を書くには「新満洲」に原稿を書くには「新満洲」に原稿を書くには「新満洲」に原稿をでなくて個性のま」に書いておくて個性のま」に書いては、各作家にその文藝を対象展さす機會を與へねばなりぬ。ただ作品のみを良くすることを考へて讃者が理であったが、とれも困難を生ずったら、とれも困難を生ず は「新り」しま、私達はやはり る。下層を編文上層に至ら せることが肝要である。こ の時期を過ぎたら希望も多くなるであらう。 主期 だから我々は編料者を 責めねばならぬ。文婆鑑賞 力については高いものも底 いものも、讀者の好みも遠 つてゐる。編輯者は各適宜 に配分せねばならぬ。女婆鑑賞 かとの人に好かれてゐるで あらうが、一部分の讀者を あらうが、一部分の讀者を あらうが、一部分の讀者を も一部分、高級なの も一部分なくてはならぬ。 し、 もの人に好かれてゐるで あらうが、一部分の讀者を あらうが、一部分の讀者を

. . .

取资本 扱本

山金店

王則 私達は がいのでの ではない。 私達はたよ「新編洲」 私達はたよ「新編洲」

(日曜木)

(あたりを見廻し、

◆人間ばかりだからな。 (駅悪して) 實際う

神霊問題である。あまり日 相霊問題である。あまり日 とは登表出来ない。私達は選 念に思ふが、一方には書い 原稿をくれる友人をかつか りさせることにもなる。し かし、新しい好い原稿に對 しては、若し強表しなかつ たら結局世るものが舊いも のばかりだといふことにな る、一一こういふわけで篇 る、一つこういふわけで篇 で光。烈 とになる。 「真敷が少な過ぎる 臺

ニニニニニ六二五二二二十四回〇五六四十七四回 六三〇一九〇六八八二六三四八二八十二四〇二九〇十九八三四〇 三四八二八十九八三四〇 三井正 陰 被 グ

の選擇には充分な注意を拂はねば 體質となりますから、育見上煉乳

なりません。乳兒死亡率の高低は

す。然し其の選擇を誤ると乳兒は

愛用する方が最も多い様でありま 便利で取扱が容易ですから煉乳を

胃膓を害し除病を惹き起し虚弱な

母乳代用品として煉乳は、

保存



三井物産株式 支會加





にずつと見よくなり、大鞭 進歩してある。たゞ現在の 進歩してある。たゞ現在の 地である。それから日文の なである。それから日文の ないらしいが、もとよ り外國文字を主義とはせぬ が、いゝものなら紹介して が、いゝものなら紹介して

王光烈 いゝものなら當然歡迎する、たないまの疏譯には好いものが甚だ少い。それに日文から聽譯したものれに日文から聽譯したものは審査もさして展らない、

はく)あまり似てはゐない。 生あ、55ん――(おとなまあ、55ん――(おとなまあ、55ん――(おとなまあ、55ん――(おとなまか)。

ちし讀者に淺薄な印象を興 しては、數千字といふやう な作品も二度に分けて載せ る、これは讀者の興味を滅 を、これは讀者の興味を滅 なべ 前ネキ銀甲堅吉京新 **店ンパカー大** 場了屋和目下二甲駅 番六九〇丘(三)話 電

は、似てるわよ、よく似れないので?(子供のやうれよ、似てるわよ、よく似れるわよ、よく似れるわよ、よく似れるわよ、とないない。

似て

専門店~

陳白雲 (二歩ほど歩き、振り返つて) 人つていらつしゃい! (手提を放り、片手を中央のソーフアに掛ける。眉をしかめ、銀色のハイヒールを脱ぐ、呼吸を整つて来ないのを見出す。被女は微を穿き、急に立ち上り、身體をくれらせ、片足女は微を穿き、急に立ち上り、身體をしかめ、銀色のハム間は入て來た、自分の家の人間は入て來た、自分の家の人間は入て來た、自分の家の人間は入て來た、自分の家の人間は入て來た、自分の家の人間は入て來た、一种として、その人間は入て來た、二十七。人人もない洋服を着てゐる。だが女はその意味と取り違べ、おつとみつめを見出す。だか女はその意味と取り違べ、おつとみつめを見出す。入つていらつしを表情なのを見いた。だが女はその意味と取り違べ、おつとみつめを見出す。入つていらつした表情なののを見出す。入つていらつした表情なののを見出す。

の (首を振り) そんなことないわ。 (窓の前に行き、カーテンを引つ張る、流線カーテンを引つ張る、流線カーテンを引つ張る、流線カーテンを引っ張る) 御覽なさ

.

學

を語

3

(5)

強れなく集めたら、 特来 「 新満洲」 讃者は現在よりも 新満洲」 讃者は現在よりも 増加するかも知れない。 王光烈 ただ私達の考へでは 一番いゝと云ふ程度でやつ て行きたい、しかしまだ各 人の需要といふものがわか つてゐない。

閉めてないんだよ。 として) 御煙よ、窓がよく として) 御煙よ、窓がよく

寒い

つて?一寒いの?私

建 (興味を失ひ) 何あんだ 精か! 君、全くーー (彼女 があまり浮ついてゐるのを 変めようとするのであつた だ前を振る。) これのに、霜が降るなんでやう、春になつ たのに、霜が降るなんでやう。 本のに、霜が降るなんでやう。 一人とつても電がするやうに) らうん、へんだね! しとつても電が野きたのをあんたも知ってるでせう。霜つてほんとに綺麗だわ、随分綺麗だわ! (子供のやうに、急に

接れた瞳の 発性所 変れた瞳の 発性所 変れた瞳の 発性所 ら青いほのかな興奮の

> 奉天支工廠 電話②二五九六番

最ポール各才 奉天市大和區浪速通三十二番地 ンス在庫豊富 勝田印刷紙器

獎的

るのでございます

棒の最も宜しきを得たものと言べ

ーミルクの御使用こそは煉乳選

く品質優良でありますから明治メ 無機物等を適當に含み、濃度も高 要なる蛋白質・脂肪・炭水化物・ 明治メリーミルクは育見に最も必 一國文明の尺度と云はれる位です

店支天奉 支京新 店 會式株菓製治 明

逸 國 ゥ 1 ン市 製鋼所 ステリ 7

各種高速度鋼 各 種 具 各種構造用鋼 各種ステンレス鋼

代理店

各種鑛山用鋼



鞍山出張所

上天津出 表本本本 本京 島 支 市 出張所 店 社 社 大姐市川縣道二一三 代表電話長③三八一一番新京時別市八島通 四二

北京市東城役公同府一五

人津市日本租界秋山省一

海市黃浦遊路正金ピル

青島市大池沿

率天市大和區揚武街三段

新京支店 **施順出張所** 奉天支 哈爾濱平店 新京特別市人島通四二 率天市大和回楊武術王俊第一三 撫順市東三條通一四

Q 養 累 Ė 含



福

能 萬 ス

大阪市地區野江町三丁目二五〇大阪市地區野江町三丁目二五〇

合配資

大阪フェルト

I

均

陸軍。

海軍。鐵道省納入

本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業に本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業に本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業に本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業に本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業に

管 各 種

電話新町 {三五七七番一一六番一一十六番 安 商 店



本染料製造株式會社 Ħ

大阪市北花區春日

**宅牛・毛洋** 

保製 冷造 保販 溫賣 工各 事種 詩加 負工

**重油。輕油。** エアー 鑛山。土木用。機械 高級大型工作機械 **汽樓。汽罐。** たが、ホン 50 75 100 12时 14时 18時 22時 30時 プレツツサ 馬力 プ

前停電町本仁大區川淀西市阪大 村

> 五八五五四 島福

海 會合 運 業

祉 資 外航荷受所 棄 Bi

大阪市港區南安治川大阪市港區南安治川 大阪市西區本田町通一丁目 電話画(な) 和 七丁 日香 香香 香香

內航荷受所

□ 話 酉 宮 二 八 八 電 話 顧 島 團 二 二 六 大阪市此花區上稲島北二 六 一業所

タービン製井戸ボンプ 4 山

三儿

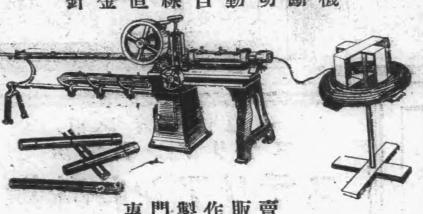
加斯

地下数十尺乃至百尺以地下数十尺乃至百尺以北の吸水力を有効ならしたの吸水力を有効ならしたが、エヤンス、エヤ の紹製品 タービン線片ポン

平山工業所製

豐富小

斯界に定評ある 自動切斷機 金直線



專門製作販賣

各種鐵線と寸法切斷 商

店 大阪市天王寺區平野町一丁目 電話雨 (74) 五 六 二 九 季 場 大阪市南區上本町三丁目 店東京市本所區鐵澤町三丁目一〇 電話 本 所 (73) 一五九-季

會合 楠 田 竹治 大阪西局私書國第十三號 大阪市西區本田町通一丁目 郎商

報話 酉 ⟨長一七九五番

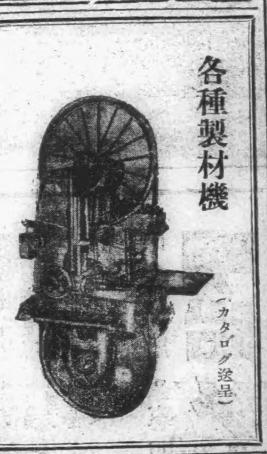
一二四七番

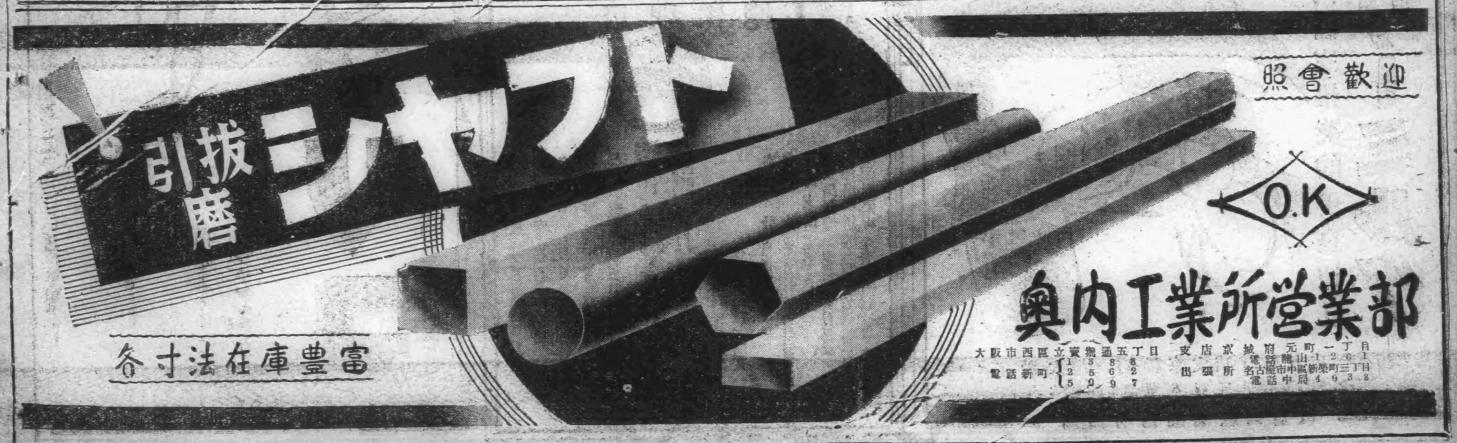
阪一〇五十三巻

錄

進

星





# 何時現は れ

3

分貨自各

車般車

諸自販

部向用

## 一時シ書三時 の買出

豐

富

代表者

③三熊 冶

電大連市常報 話 第

つて数助する一方、醫藥を火 て病者療出の有様、衛生蛋で は應急對策として病院船をよ 最高は衣服類の九十六件、 大が自轉車の六十五件、現 大が自轉車の六十五件、現 大が自轉車の六十五件、現 大が自轉車の六十五件、現

鬱四道街支部で

羽华眼科

電三、四二五五五

本月二十三日 学教しますから御利用願ひます。 学の御愛顧を蒙りました柄凉園は 本月二十五日限り閉鎖致します。 中迄營業致しますから御利用願ひます。 する人の御愛顧を蒙りました柄凉園は する人の御愛顧を蒙りました柄凉園は

英語獨逸語

日本側諒解成る

九月就航

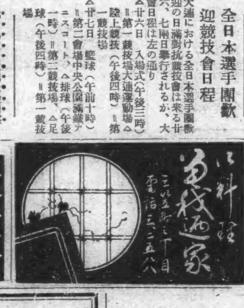
なく壁位の御沙汰あらせられ

放陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳三等
 故陸軍少將正五位勳四等

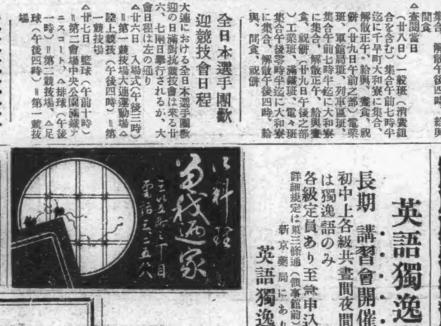
新京浴池賣却に

皇軍御遺骨着京

時世分から盛大な慰霊祭







大都よう 上

ル三人様で

賣

新京ヤ

マトホテル

室程度



大さと名譽と動を守るべく 整理せるロシャの民衆を困 を確信するものなり、現在我未 を確信するものなり、現在我未 を確信するものなり、現在我未 を確信するものなり、現在我未 を確信するものなり、現在我未 をで表した日本の軍隆と職時 をで表した日本帝國 をで表した。 をで表した。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をできる。 をでる。 をできる。 をできる。 をでる。 をでをでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をでをでをで。





職任した、交渉経過につき大 三百午後五時青日浦連絡機で 三百年後五時青日浦連絡機で

天津各機關全力 涙ぐましい

悪ブロ

一味留置さる

吉山曹長機

無事判

フィ高地に

新ら 着の後山本部職に無事枚容さる 野 明であつたが、同様は敵弾を であったが、同様は敵弾を

日本内地乗り入れは一

症治主 の質 塩小か男むね神 見た女性の かこ性病病便場 紅咖 纶

目品業營 

隆泰公司部出張所

**會合** 社名

代表社員額永庫太鄉 心断 養 二—五三五九四八雄 市山 縣 第9一二

所開設御通知

じ延いて日常格別の御愛顧御引立に預り居る御顧客様の一員として義務を完遂致し度く一層の商業報酬に念陳者弊公司儀左記に支店を新設仕り以つて聖職下國民謹啓 盛夏の折柄各位愈々御清祥の段奉賀侯。 品不足の折柄在庫品を豊富に取揃へ本日より に倍舊の御奉仕を以つて一層の御指導御聲援を賜り

間何卒御用命の程伏して奉

尚は電話代表②四九四六番につき御記憶顕上 先は略儀乍ら紙上を以つて出張所新設御挨拶迄

出張所主任深 新京市東頭道街 任深山

新設出張所

酒級 潇 新 京櫻屋 否

清髙

出豪浦州 側選手決る 大美亜青年がスポーツを通じ 東京な大會は監々間に迫っる 東京な大會は監々間を記れる日本なが、過日京城で行後選手は文字通りを 東京城で行はれたが、この大会はれたととは 大美元の東京城で行はれたととは 大きは、東京城で行はれたととなった。 大美元の東京城で行はれたととは 大きな、東京が、この大会は 大きな、東京が、スポーツを 通り立る。 大きな、東京が、スポーツを 通りを 最近に迫っる に迫っる にの大きなが、この大会は 大きな、大きなが、この大会と にの大きなが、この大会は 大きな、大きなが、この大会は 大きな、大きなが、この大会な に対して、この大会な に対して、 に対して に対して、 に対して に対して に対して に対して、 に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対して に対

青年學校查閱

一十八、九兩日實施

もちろん

この吸取載は、

『誰のでせら?』

鬼胎地量(伸子の)5

ららい

するのに、

鳥

喜美

也

太

郎 作

此處で、李はちよつと言葉 が、帆のやうにカーテンを膨 が、帆のやうにカーテンを膨

女

果。

E

N

のず、吹江女闘を殺害 さいしよは、社長 なほ飽き足ら

が、いま、全支に聖殿は、 をの、数年後のことは、む ろんその時季、の知る山もな れないのである。

筆者が明らかになります。」 それが分れば、 能のでせら 河野医院 柳間之助柳間之助 天野学工 入院在診陰思 是新细块酿引

のですが、もう一つは、女響 せらから、これは、明られば、自分の吸収紙を使

(日曜水)

を、十八郎の鼻先にひらく 突き刺すやうに、その吸取紙 突き刺すやうに、その吸取紙 をした十八郎は、その狼狽す が面は緒ばみ、恥の上強り がある。」 今まで、日本の品位を汚害し 那浪人といふのが、どんなに を ないた更 の男、からした類の男。 ち、精糖にちゃ がいものであつ



『これですよ、それはね。』と云つて、相手に刺しとほすやうな、観線を送りながら『これが、いま云つた、重大な過失と云ふやつなんです。』 サス郎は、なにか云はうとしたらしく、唇を動かした。 が、せく呼吸は分つても、 言葉にはならなかつた。 と、李は凱旋將軍のやうに これには、倒難のとほり、 これには、倒難のとほり、 一つは、もちろん貴方側自身 の吸取紙を取りあげた。 でこれですよ、それはね。 と云つて、相手 かう云ふものを、李はは 気力を魂の抜け敷となるまで 気力を魂のなけ敷となるまで を、それを待つて、李は敷設 それは、悪戯の詮談に逢つれ、うつかり落ち込む陪穽のやうなものであつた。

が能であるかを、考へる必要 が能であるかを、考へる必要 悟もない。まつたく、往生際 藤十八郎ともあらら者が、な 藤十八郎ともあらら者が、な

夜は

ず

その

執物さ

に泣く方も

『よむ、』 『優ぢやない、無論のこつた 『優ぢやない、無論のこつた 擇撰の法菌殺期短で、備に

病根を攻め盡す ・ヤーラの洗過的はと向しますのは、皮膚 の製化作用といよものを、黄素に燃弛した地 をす動物が吸々皮膚に吸收されて、皮下酸く をが脱してある解値や影彩を握りなく駆避する 機械がの酸い概に、アン(一端り筋をも引く 機がに繋がれるわけですから、近といよ側は と、かったがなどが、チャージガには脱離され て配ったがなどが、チャージガには脱離され て配ったがなどが、チャージガには脱離され であるもれるのも関して不息層ではないのです。 京市学問題花巻等二 斯·帝 國 全 0-1-4 ではまる

二年五百 段 削

原配に出來以のはごからの皮膚 があり、 本 太洋 く夜は既れずノ共 をでな、近て即勝樹といってく 在來順の駅なものをと 能に皮膚解だけは、卑別に免益的風が高れた解形配強を聞ると とですが、近て卑勝樹といってく 在來順の駅なものをと に関係のチャーラを修選みになることが配覧です。 立は既へ観他 はのテャーラを修選みになることが配覧です。 立は既へ観他 とした解分もテラペリ曜れるのが作機で、太戦智がれます とした解分もテラペリ曜れるのが作機で、太戦智がれます

い易み服 精の油肝



胜 會 玩 株 支店商吉友澤靡

・兼天・道大・天事

板 裝 徑大京新 器三六一二(2)話電

ル(長春寺前) 東京光線

人氣助膜

新京吉野町二丁目 お茶道具は





失業路頭に迷ふ者共に本會へを求めたき者。共に本會へ Fシく御申込下さい 自豪會結婚媒介部 水道 煖房 爱心堂 宋二條 迎三九

サー女給事務員ボーイ共他 男女職業紹介 募集 日、満人 リケ職業紹介 トラックの御用は、野工務所 何利で敏速に 白金金銀高價買入 梅·枝 町 一丁 目 電話 3 四七七四番 • Halling and the same of the



親町二ノ一四

震滿 社

勝飜!

. 立案 代書

刷及帳簿 二友社 新京 永樂町

3

イブ印書

中央通り中央通過影響前中央通過影響前中央通過影響前 ねつが



三祭町三八十十



夏物大見切 豊 質 店 貸出勉! 知 五九五三③東 附社日朝 五二道条

盆



古光堂療院 完成與英華前 光堂療院

電話及金融 買

**萩本電話店** 

指タイピスト養成 曹韶タイプライタン 特別書進呈 規則書進呈 規則書進呈 洲直賣所

カメラ修理・総席の場所を発展を 電

H

黠

月

店服



出前辺速を直接では、一大が発生を対しるで、五道条・東

敦賀直 北日 有限の 対した。 がいれ、 がいれ、 のいれ、 のいれ、

新京朝日通~+-

日本タイプライター株式會社 電話3333 中小商工金融 1. 促进运

東省實業株式會社 Li在所 所京特別市大同大特四〇六21

東拓ビル内 (理2四九一七)





金融

岩



時許商標出願審判 法律顧問及鑑定 法律顧問及鑑定 **斯森**木 定軍法會議辯國 計 協 會 理 平 原 si 特法 x 許律 田小 芯松



柳 吉 和洋服は特に勉強 カメラ及公債儲蓄債券 お電話次第 野 コニア 屋 御相談に適じ 質 H 平 店 本洋丘



上 引 和菜 洋生 40 M 洋子 酒凉 煙祝 類子 草餅 御 家庭用 用 答 命 常③五九八七 用 は 品